



水辺調査



水辺の
安全教室



カヌー体験



自然体験



清掃活動



環境学習会



自然観察会



森・植物を
守る



地域づくり

いわよし さと ほぞんかい
祝吉ホタルの里保存会

基本情報

- 団体名
祝吉ホタルの里保存会
- 代表者
大山 竹文
- 設立
平成 20 年 4 月
- 事務局
鍋倉 誠
- 住所
都城市郡元 4 丁目 4-25
- 電話
0986-21-3518
- FAX
0986-21-3518
- 活動エリア
都城市祝吉地区
- 団体構成
総人数：32 名
(男性 32 名、女性 0 名)

設立目的

ホタルの生息地として知られる祝吉ホタルの里の水生生物、植物の研究保存、堤防等周辺環境の良好な保全と地区民の憩いの場所づくりを目的とする。

活動内容

- ・ 清掃活動 年 3 回 3 月、7 月、11 月
- ・ 水質検査 年 2 回 4 月、11 月
- ・ 研修会 年 1 回 4 月
- ・ カワニナの放流 年 1 回 6 月
※カワニナの生息状況に応じて放流を行う
- ・ ホタルの個体調査 5 月 5 日、15 日、25 日、6 月 5 日
※ホタルの状況
上流部分と下流部分は多く発生しているが、中流部分は少ない。

PR

定期的な調査を行うことで、ホタルの最盛期や発生場所が明らかになりつつある。年間の水質データや周辺環境の情報も蓄積できている。また、ホタルの里を清掃保持することにより、他の生態系の保全にもつながっている。水利組合、淡水漁業組合、まちづくり協議会等、地区民と共同作業することで、地域との良好な絆が形成されている。都城市のホタル個体調査のモデルとなることが期待されていると思われます。

コロナ感染拡大の中、従来の活動は出来なくなりましたが、規模の縮小や人員の分散をしながら活動を続けています。

活動の様子

